福祉共創マネジメント専攻

2023年度（令和5年度）カリキュラム表

科目コード	区分		授業科目	単位 前期	単位 後期	副題	備考 ★：前・後期同一内容 同：他専攻同時開設科目 ■：マスター消費生活アドバイザー資格指定科目	
1311000010	基礎科目		福祉共創社会論	1	1	福祉共創社会の概念と実践について考察する	★	
1311000020	基礎科目		研究方法概論	1	1	アカデミックライティングと研究方法を学ぶ	★	
1311000030	基礎科目		福祉サービスマネジメント概論	①	①	社会福祉組織・経営論、評価等について学ぶ	★	3科目のうち1科目 選択必修
1311000040	基礎科目		経営管理概論	①	①	経営管理の基礎的な理論の実践方法を学ぶ	★	
1311000050	基礎科目		消費者志向経営概論	①	①	消費者志向経営の基礎的な理論と事例	★ ■	
1251010762	発展・応用科目	理論	社会保障政策論	②		少子高齢化に対応した社会保障改革の考え方		
1311000060	発展・応用科目	理論	医療・福祉法制度論	②	②	医療、福祉制度等を法的視点から課題を分析	★	
1311000070	発展・応用科目	理論	ジェンダーと社会政策	②	②	ジェンダー平等・公正による社会政策の研究		
1312000010	発展・応用科目	理論	ワークライフキャリア論		②	生活仕事満足度とキャリア形成を考察する		
1311000080 1312000020	発展・応用科目	理論	生活福祉経営研究	②	②	生活福祉経営をジェンダー視点から研究	同（福祉社会研究専攻：生活福祉経営研究Ⅰ）	
1311000090 1312000030	発展・応用科目	理論	保健医療福祉研究	②	②	医療福祉、精神保健、地域ケア領域の研究	同（福祉社会研究専攻：医療福祉研究Ⅰ）	
1311000100 1312000040	発展・応用科目	理論	児童家庭福祉研究	②	②	児童および家族の社会的包摂に関する研究	同（福祉社会研究専攻：児童家庭福祉研究Ⅰ）	
1310000010 1310000020	発展・応用科目	理論	臨床発達心理学	②	②	子ども家庭支援と臨床発達心理学を学ぶ		
1310000030	発展・応用科目	理論	家族支援・家族療法研究		①	理論に基づく家族評価の視点と実践アプローチ		
1311000110 1312000050	発展・応用科目	理論	地域福祉研究	②	②	地域福祉の理論・政策・実践に関する研究	同（福祉社会研究専攻：地域福祉研究Ⅰ）	
1311000120	発展・応用科目	理論	組織行動論	②		組織が機能的に活動するための方法を学ぶ	同（福祉社会研究専攻：組織行動論研究Ⅰ　前期のみ）	
1311000130	発展・応用科目	理論	労働とジェンダー	②		労働環境と労働・福祉政策のジェンダリング	同（福祉社会研究専攻：労働とジェンダー研究Ⅰ）	
1311000240	発展・応用科目	理論	持続可能性と公共政策	②		公共政策と企業活動の実践的ケーススタディ		
1251010750	発展・応用科目	理論	消費者政策論	②		ソフトロー、行動経済学と消費者政策	■	
1251010769	発展・応用科目	理論	公共政策論	②		企業活動と公共政策、競争政策、規制改革	■	
1312000070	発展・応用科目	理論	日本経済システム論		②	経済のサービス化とイノベーション	■	
1311000230 1312000080	発展・応用科目	理論	現代生活経営研究	②	②	人と環境の相互作用に関する生活経営学研究	■ 同（福祉社会研究専攻：現代生活経営研究Ⅰ）	
1312000090	発展・応用科目	理論	CSR論		②	CSRの現状、企業の実践について学ぶ	■ 同（福祉社会研究専攻：CSR論研究Ⅰ　後期のみ）	
1310000251	発展・応用科目	理論	労務管理と雇用制度	②		雇用制度、企業経営、労務管理について学ぶ		
1311000140 1312000100	発展・応用科目	実践的手法	スーパービジョン研究	②	②	高度専門職の人材育成教育法と組織管理論	同（福祉社会研究専攻：スーパービジョン研究Ⅰ）	
1251010761	発展・応用科目	実践的手法	ソーシャル・イノベーション論		②	社会問題を解決するコレクティブインパクト		
1310000040	発展・応用科目	実践的手法	組織コミュニケーション論		②	専門職の会話に関する多面的研究と技法		
1251010790	発展・応用科目	実践的手法	地域資源開発論	②		地域資源開発・地域計画の理論と実践研究		
1251010764	発展・応用科目	実践的手法	対人関係構築論	②		対人関係構築を理論と実践研究で論ずる		
1312000110	発展・応用科目	実践的手法	臨床倫理と実践		②	臨床や組織、制度間で生じる倫理的分析		
1311000250	発展・応用科目	実践的手法	データサイエンス	②		多様なデータを分析、予測する手法を学ぶ		
1311000150	発展・応用科目	実践的手法	消費者教育	②		消費生活の管理と契約、消費者の参画・協働	■	
1311000160	発展・応用科目	実践的手法	消費生活経済学	②		生産・再生産領域視点からみる消費生活経済	■	
1311000170	発展・応用科目	実践的手法	福祉サービスマネジメント	①	①	社会福祉法人の持続可能な運営と経営を学ぶ	★	
1311000180	発展・応用科目	実践的手法	保育実践・経営論	②		保育現場における実践、経営手法、課題を考察		
1251010763	発展・応用科目	実践的手法	リーダーシップ論	②		変化に「適応」しながら進める集団の変革		
1311000190	発展・応用科目	実践的手法	会計学	②		医療・介護福祉・保育に特化した会計を学ぶ		
1310000050	発展・応用科目	実践的手法	財務会計論		②	財務会計論の最新事情を学ぶ		
1310000060	発展・応用科目	実践的手法	アカウンティング・ケーススタディ		①	ケース（事例）を通して会計を学ぶ		
1311000200	発展・応用科目	実践的手法	消費者志向経営論	②		企業の役割と責任、企業のガバナンス	■	
1312000130	発展・応用科目	実践的手法	消費者の安全		②	事故情報の収集、消費者トラブルの解決	■	
1312000140	発展・応用科目	実践的手法	ソーシャルビジネス論		②	社会問題の解決と起業、地域活性化	■	

科目コード	区分			授業科目	単位 前期	単位 後期	副題	備考 ★:前・後期同一内容 同:他専攻同時開設科目 ■:マスター消費生活アドバイザー資格指定科目
1311000210	発展・応用科目	実践的手法	経営者・起業家系	組織のリスク・マネジメント	②		安全・効率的組織運営の為のリスク管理原理	■
1252010780				マーケティング戦略論		②	顧客創造に向けたマーケティング空間・政策	■
1251010772				起業と組織	②		起業の実践と組織、ビジネスプランを学ぶ	■
1310000252				ファイナンス		②	企業活動と資金調達	
1310000253				越境的実践と共創社会	①		異業種連携と人材育成	連携講座
1311000220 1312000150	研究科目			福祉共創マネジメント研究	4	4	課題研究指導または修士論文作成指導	■（消費者志向経営に関する専任教員の担当科目のみ）

＜修了要件＞

学生は、所定の年限在学し30単位以上修得するほか、課題研究報告書又は修士論文を提出して合格判定を得ること。修了要件は以下のように定める。

1)基礎科目:「福祉共創社会論」(1単位)、「研究方法概論」(1単位)を必修とする。「福祉サービスマネジメント概論」「経営管理概論」「消費者志向経営概論」(各1単位)の中から1科目選択必修とする。

2)発展・応用科目:理論と実践的手法から19単位以上を選択科目として履修する。

3)研究科目:「福祉共創マネジメント研究」(8単位)を必修とする。

4)その他、生活機構研究科福祉社会研究専攻開設の講義科目(演習科目を除く)を選択科目として履修することができる。

5)2)の「発展・応用科目」は、課題研究報告書・修士論文の執筆に必要であると指導教員が認めた科目を含む。

＜履修方法＞

学生は、修了要件を充足するように履修すること。なお、「発展・応用科目(実践的手法)」は身に付けたい力に応じて系列を跨いで履修することができる。

＜マスター消費生活アドバイザー＞

■は、マスター消費生活アドバイザー資格の指定科目である。消費者志向経営に関する専任教員の「福祉共創マネジメント研究」8単位のほか、指定科目から4科目7単位以上を履修すること。詳細は、専攻のガイダンスで説明する。

[更新履歴]

更新日	科目名等	変更内容
2023/4/10	ジェンダーと社会政策	開講期変更
2024/3/1	労務管理と雇用制度	科目追加
2024/3/1	ファイナンス	科目追加
2024/3/1	越境的実践と共創社会	科目追加
2024/3/1	修了要件	5)追加
2025/4/1	臨床発達心理学	科目追加
2025/4/1	家族支援・家族療法研究	科目追加
2025/4/1	組織コミュニケーション論	科目追加
2025/4/1	財務会計論	科目追加
2025/4/1	アカウンティング・ケーススタディ	科目追加